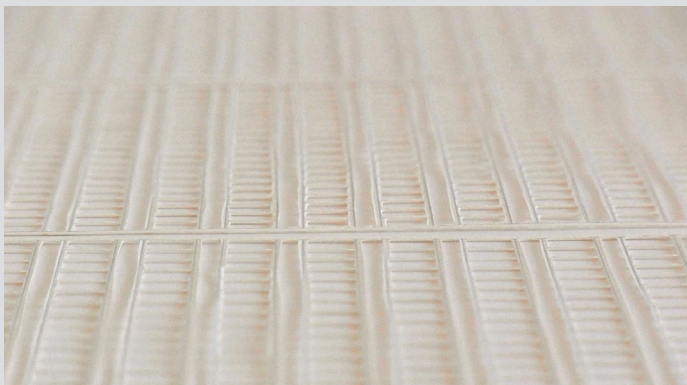
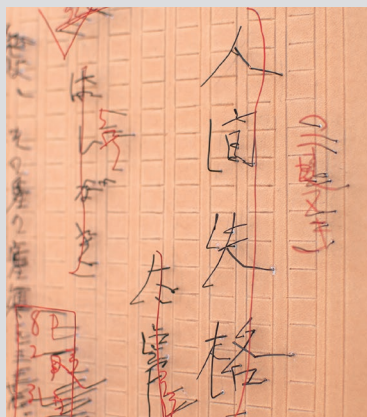
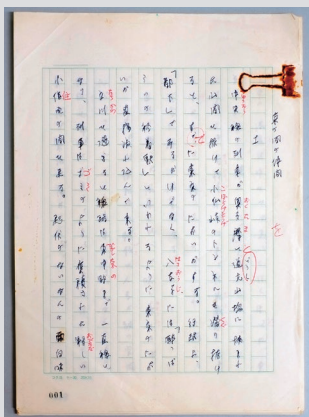


20×20原稿用紙 & 2020 絵本原画展

明治・大正・昭和、かつて作家の机の上には常に原稿用紙が置かれていました。この“20×20字”の四角い枠目と縦長の細い枠で仕切られた用紙は、近代文学の数々の名作を生み出しました。本展では、2020年に掛けて、作家たちのこだわりが詰まった原稿用紙、自筆原稿の数々を展示するとともに、現代美術作品を通して、原稿用紙の持つ新たな可能性についてご紹介します。

2020 絵本原画展は、絵本作家のおぼまことさん、わたなべゆういちさん、中垣ゆたかさんの3人の作品の中からみんなが思わず笑顔になる作品を選んで展示する展覧会です。前期と後期では、展覧会場をガラリと模様替え。魅力あふれる絵本の世界で子どもも大人もみんなと一緒に楽しい時間をお過ごしください。



【左上】森村誠一 原稿「終着駅」1989
 【右上】荒井美波『行為の軌跡』より太宰治『人間失格』2012（個人蔵）【後期】
 【下】福田尚代《残像》（部分）2010～2013 原稿用紙に彫刻（個人蔵）【前期】
 ©Naoyo Fukuda, courtesy Yukiko Koide Presents



おぼまこと『ようこそおぼけパーティーへ』原画 2010



わたなべゆういち『ねござかなのおっこ』原画 2010

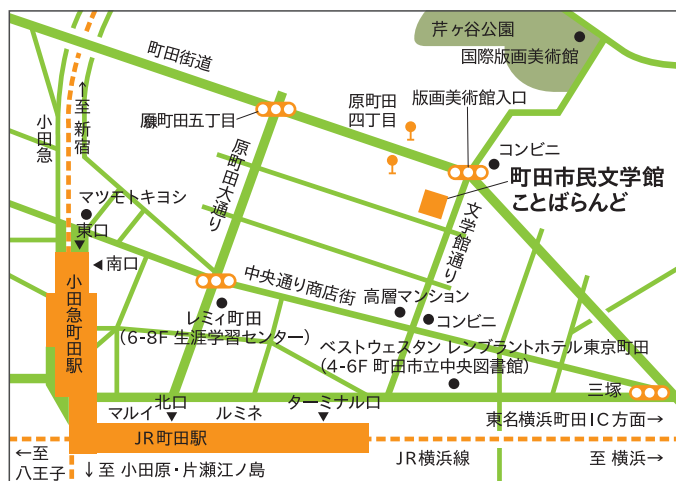


中垣ゆたか『にんじゃなんにんじゃ』原画 2017【寄託】

町田市民文学館ことばらんど

〒194-0013 東京都町田市原町田4-16-17
 TEL 042-739-3420 FAX 042-739-3421

- JR横浜線 町田駅 ターミナル口より徒歩8分
- 小田急線 町田駅 東口より徒歩12分



町田市民文学館公式アカウント(@machida_kotoba)で最新情報配信中